１２　大学・大学院

[Ⅰ-12-1表] 　　主要指標の推移



（１）学校数

・　58校で、前年度と同じである。

・　設置者別では、国立2校(構成比3.4％)、公立3校(同5.2％)、私立53校(同91.4％)である。

[Ⅰ-12-1表]

（２）学生数

・　254,809人（男子151,785人、女子103,024人）で、前年度より3,005人増加している。

・　設置者別では、国立28,718人(構成比11.3％)、公立16,079人(同6.3％)、私立210,012人(同82.4％)である。

・　昼夜別では、昼間253,250人(構成比99.4％)、夜間1,559人(同0.6％)である。

・　内訳は、学部232,937人(構成比91.4％)、大学院18,562人(同7.3％)、専攻科136人

(同0.1％)、別科975人(同0.4％)、その他(科目等履修生・聴講生・研究生)2,199人

(同0.9％)である。

[Ⅰ-12-1表・統計表58・統計表59]

（３）学部学生数

・　232,937人（男子137,570人、女子95,367人）で、前年度より2,393人増加している。

・　設置者別では、国立18,929人(構成比8.1％)、公立12,393人(同5.3％)、私立201,615人(同86.6％)である。

・　昼夜別では、昼間231,578人(構成比99.4％)、夜間1,359人(同0.6％)である。

・　分野別では、社会科学関係84,625人(構成比36.3％)、人文科学関係31,594人(同13.6％)、工学31,550人(同13.5％)の順に多い。

[Ⅰ-12-2表・Ⅰ-12-1図・統計表59]

[Ⅰ-12-2表] 　 分野別学部学生数



[Ⅰ-12-1図] 　　　　分野別学部学生数の割合



[Ⅰ-12-2図]　女子学生の占める割合の推移



（４）入学状況

・　大阪府内大学への入学者数は57,089人（男子33,312人、女子23,777人）で、前年度より489人増加している。

年齢別では、18歳が最も多く、47,120人(構成比82.5％)である。

　　出身高等学校所在地別にみると、近畿地方は45,287人(構成比79.3％)、そのうち大阪府は28,156人（同49.3％）である。

　　・　大阪府内高等学校卒業者の入学者数は47,142人（男子25,578人、女子21,564人）で、前年度より389人減少している。

　　　　大学所在地別にみると、近畿地方は43,303人（構成比91.9％）、そのうち大阪府は28,156人（同59.7％）である。

　　　　　　　 [Ⅰ-12-3表・統計表61]

[Ⅰ-12-3表]　出身高等学校所在地別大阪府内大学への入学者数、大阪府内高等学校卒業者の大学所在地別入学者数



（５）大学院学校数

・　48校で、前年度より2校増加している。

・　設置者別では、国立3校(構成比6.3％)、公立3校(同6.3％)、私立42校(同87.5％)で

　　ある。

（６）大学院学生数

・　18,562人（男子12,541人、女子6,021人）で、前年度より30人増加している。

・　設置者別では、国立8,492人(構成比45.7％)、公立3576人(同19.3％)、私立6,494人

(同35.0％)である。

・　昼夜別では、昼間18,363人(構成比98.9％)、夜間199人(同1.1％)である。

・　課程別では、修士課程11,776人(構成比63.4％)、博士課程5,562人(同30.0％)、専門職学

位課程1,224人(同6.6％)である。

・　専攻分野別では、工学関係6,900人(構成比37.2％)、保健関係3,099人(同16.7％)、社会科学関係2,732人(同14.7％)の順に多い。

[Ⅰ-12-1表・Ⅰ-12-4表・統計表58・統計表59・統計表63]

[Ⅰ-12-4表] 　 　　専攻分野別大学院学生数



（７）教員数（本務者）

・　14,303人(男性10,628人、女性3,675人)で、前年度より99人増加している。外国人教員(学長・副学長を除く)は、737人(構成比5.2％)である。

・　設置者別では、国立3,571人(構成比25.0％)、公立1,366人(同9.6％)、私立9,366人

(同65.5％)である。

[Ⅰ-12-1表・統計表64・統計表65]

１３　短期大学

[Ⅰ-13-1表] 　　主要指標の推移



（１）学校数

21校で、前年度より1校減少している。

[Ⅰ-13-1表]

（２）学生数

・　7,150人（男子798人、女子6,352人）で、前年度より1,253人減少している。

・　昼夜別では、昼間6,962人(構成比97.4％)、夜間188人(同2.6％)である。

・　内訳は、本科6,908人(構成比96.6％)、専攻科55人(同0.8％)、別科38人(同0.5％)、

その他(科目等履修生・聴講生・研究生)149人(同2.1％)である。

[Ⅰ-13-1表・統計表66・統計表67]

（３）本科学生数

・　6,908人（男子782人、女子6,126人）で、前年度より1,151人減少している。

・　昼夜別では、昼間6,721人(構成比97.3％)、夜間187人(同2.7％)である。

・　分野別では、教育関係1,962人(構成比28.4％)、家政関係1,347人(同19.5％)、人文関係1,272人(同18.4％)の順に多い。

[Ⅰ-13-1表・Ⅰ-13-2表・Ⅰ-13-1図・統計表67]

[Ⅰ-13-1図]　 分野別本科学生数の割合



[Ⅰ-13-2表] 　　分野別本科学生数



（４）入学状況

・　大阪府内短期大学への入学者数は3,112人（男子349人、女子2,763人）で、前年度より408人減少している。

年齢別では、18歳が最も多く、2,597人(構成比83.5％)である。

　出身高等学校所在地別にみると、近畿地方は2,710人(構成比87.1％)、そのうち大阪府は2,089人（同67.1％）である。

　　・　大阪府内高等学校卒業者の入学者数は2,738人（男子283人、女子2,455人）で、前年度より464人減少している。

　　　　大学所在地別にみると、近畿地方は2,687人（構成比98.1％）、そのうち大阪府は2,089人（同76.3％）である。 　　[Ⅰ-13-3表・統計表69]

[Ⅰ-13-3表] 出身高等学校所在地別大阪府内短期大学への入学者数、大阪府内高等学校卒業者の短期大学所在地別入学者数



（５）教員数（本務者）

546人（男性246人、女性300人）で、前年度より18人減少している。外国人教員(学長・副学長を除く)は、16人(構成比2.9％)である。

　[Ⅰ-13-1表・統計表71・統計表72]

１４　大学・大学院・短期大学の通信教育

[Ⅰ-14-1表] 　　主要指標の推移



（１）学校数

5校(通信制の学部を置く大学3校、同短期大学2校)で、前年度と同じである。

[Ⅰ-14-1表]

（２）学生数

・　10,098人（男子3,388人、女子6,710人）で、前年度より9人増加している。

・　内訳は、正規の課程5,388人(大学3,044人、短期大学2,344人)、その他（科目等履修生・聴講生）4,690人(大学3,918人、短期大学772人)である。

・　正規の課程について、職業別では、無職3,217人(構成比59.7％)、会社(商店)員・銀行員等1,149人(同21.3％)、その他418人（同7.8％）の順に多い。

また、年齢別では、18歳～22歳2,241人(構成比41.6％)、23歳～24歳470人(同8.7％)、25歳～29歳575人(同10.7％)、30歳～39歳639人(同11.9％)、40歳～49歳654人(同12.1％）、50歳～59歳564人(同10.5％)、60歳以上245人(同4.5％)である。

[Ⅰ-14-1表・統計表73・統計表74・統計表75]

１５　高等専門学校

[Ⅰ-15-1表] 　　主要指標の推移



（１）学校数

1校(公立)で、前年度と同じである。

[Ⅰ-15-1表]

（２）学生数

・　846人（男子732人、女子114人）で、前年度より8人減少している。

・　内訳は、本科807人、専攻科又はその他（科目等履修生・聴講生）39人である。

・　教員（本務者）１人当たりの学生数は12.8人で、前年度より0.1人減少している。

[Ⅰ-15-1表・統計表77]

（３）教員数（本務者）

66人で、前年度と同じである。

[Ⅰ-15-1表]

１６　留学生

[Ⅰ-16-1表] 　　主要指標の推移



（１）留学生数

・　9,931人（男子5,353人、女子4,578人）で、前年度より578人増加している。

・　内訳は、大学6,133人（構成比61.8％）、大学院3,666人（同36.9％）、短期大学132人（同1.3％）である。

・　費用別では、国費607人（構成比6.1％）、私費9,324人（同93.9％）である。

[Ⅰ-16-1表]

（２）国籍・地域別留学生数

中国6,141人（構成比61.8％）、ベトナム964人（同9.7％）、韓国・朝鮮672人（同6.8％）

の順に多い。

[Ⅰ-16-2表・Ⅰ-16-1図・統計表79]

[Ⅰ-16-2表] 　　国籍・地域別留学生数



[Ⅰ-16-1図] 　　　国籍・地域別留学生数の割合の推移



アメリカ

合衆国

台湾

その他

アメリカ合衆国

（３）分野・専攻分野別留学生数

社会科学関係4,079人（構成比41.1％）、人文科学関係2,023人（同20.4％）、工学関

係1,473人（同14.8％）の順に多い。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　[Ⅰ-16-3表・Ⅰ-16-2図・統計表80]

[Ⅰ-16-3表]　　　　　　　　　分野・専攻分野別留学生数の推移



[Ⅰ-16-2図]　　　　　　　　分野・専攻分野別留学生数の割合の推移

